

一般質問通告書

令和6年 北秋田市議会 6月定例会

順位	1-1	質問者	12	中嶋 洋子	(清明会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 古文書について ①江戸時代から明治時代までの古文書について 2017年（平成29年）教育委員会は、市民が所有する古文書の散逸、破棄を防ぐため、市広報で情報提供を呼びかけました。 1）今までの情報提供数はどの位か。 2）その中に全国的にも珍しいお宝はあったのか。 3）北秋田市文化財収蔵庫（旧鷹巣南小学校）に保管されている古文書の整理状況は。 4）今後についての課題は。 2. 公共事業の在り方について ①建設工事入札参加資格審査及び等級格付基準について 北秋田市では2年に一度、入札参加資格審査が行われていますが、解体工事の等級格付基準にはA等級・B等級の基準があり、A等級に格付けされるには、解体工事施工技士の在籍人数が4名以上が条件となっているのが現状です。 1）解体工事だけが他工種より厳しい条件になっているのは何故でしょうか。 2）等級格付基準と工事発注基準を見直すべきでないか。 3）入札の評価項目を見直すことについて 女性活躍推進や職業体験会の開催などに取り組む建設業者が有利になる方式を導入することについての考えはあるか。 3. 市の景観について ①街路樹について 街路樹には景観、環境、交通安全、防災の観点で重要な役割があります。 一方、問題点も指摘されており、近隣住民の生活や道路利用者の通行に及ぼす影響も大きいことから苦情を訴える声も少なくありません。 1）街路樹の課題・問題点の解決策は。 2）北秋田市街路樹サポーター制度について。							